



厳選した「奈良の農林水産物」をアピール ～奈良特産品振興協会～

「奈良特産品振興協会」は、奈良県内の農林水産物の中から、品質的・量的に特に優れ、厳選された食材や花きを、市場や消費者に強くアピールする活動を続けている。

同協会は、「奈良県農業協同組合」、「奈良県特用林産振興会」、「奈良県畜産農業協同組合連合会」、「奈良県花き植木農業協同組合」、「奈良県漁業協同組合連合会」、「大和茶消費宣伝推進協議会」の6団体で構成されたもので、行政と一体となってブランド強化に取り組んでいる。

■数々の農林水産物から30品目を厳選

豊かな奈良の風土と人のぬくもりに培われた、数々の農林水産物の中から厳選し、「奈良特産品」として30品目を指定している。

奈良の大地と太陽の恵みをあびて育った「なす」や「ほうれん草」、大和の清流で育った「鮎」や「あまご」。古くから大和の地に親しまれ古今集にも詠まれている「菊」、深みのある色と芳醇な香りが自慢の「バラ」など、奈良のいいもの、美味しいものは数多い。

■特産品ゆかりの地を訪れる「産地交流会」

また、同協会では、「県内消費者の方々に奈良県の特産品を知ってもらい、親しんでもらおう!」と特産品ゆかりの地を訪問して、生産現場の見学や、収穫の体験などができる、「産地交流会」を実施しており、平成24年度は、11月15日(木)

に開催された。

今回は、県産米を使って酒造りをしている「長龍酒造株式会社」で酒蔵を見学し、利き酒を体験。続いて「花き植木流通センター」では、バラやスイートピーなど瑞々しい花を使用したフラワーアレンジメント、その後「JAならけん茶取引所」では「闘茶会」に参加して、利き茶も体験する行程であった。毎回40名ほどの参加者を募って実施されており、リピーターも多いとのこと。



フラワーアレンジメントの様子



闘茶会の様子

■奈良特産品を全国ブランドに

同協会では、さまざまな情報や生産者の声などをホームページで発信している。より多くの方々に大和のこころを届けたいと、まごころを込めて育てた信頼の品々を、消費者に広く知ってもらうための「アンテナショップ」も設置している。

奈良特産品を全国ブランドに引き上げ、奈良県の農林水産業の活性化に向けた取り組みに期待が集まる。(奥 桂子)

奈良県内のアンテナショップ



特産品アンテナショップ

奈良市今辻子町 45-1 (三条通り・JR奈良駅より徒歩5分)
営業時間/10:00～18:00



畜産ならショップ

葛城市山田 123-2
営業時間/平日 9:00～18:00 土日 7:00～18:00